

地域と猟師の協働による持続的なニホンジカ捕獲管理モデルの構築

〒986-2354
宮城県石巻市桃浦字蛤浜18
電話：0225-90-2909
E-mail:kameyama0307@yahoo.co.jp
https://www.hamaguridou.com



復興支援助成

1年目

実践



解体講習会

鹿の解体技術講習会の参加者 **50人**

体験イベントの参加者 **34人**

今年度計画の達成度 **85%**

活動の全体目標に対する達成度 **30%**

課題

鹿による農林業被害の軽減に向けて捕獲事業を行っているが、現状では行政予算によるところが大きく、捕獲の委託先である猟友会も高齢化と猟師数の減少が進んでいる。

目標

1. 活動地域の猟師を10名増やす。
2. 地域住民との協働捕獲体制の構築。
3. 試食会に参加した地域の飲食店関係者の鹿肉利用意向が80%を超える。

活動内容と成果

- 地域と協働捕獲体制を構築し、6次産業化を推進する。
1. 猟師の育成と新人猟師の発掘→捕獲講習や体験イベントの開催 成果：講習会に計28名が参加/体験イベントに計34名が参加/猟師4名増。
 2. 地域

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

地域住民との協働において、役割を引き受けすぎでしまい、住民の自発的な行動を促す仕組みづくりに苦労した。

■ 工夫した点

自立的な外部の協力者と積極的に協働することで、活動を外に広げていくような正のスパイラルが生まれるよう取り組んだ。

との協働捕獲体制の構築→説明会や協働捕獲の試験実施 成果：地域と協働捕獲の合意形成/約1ヶ月の試験捕獲。3. 自立的で持続的な基盤づくり→食肉講習会・研究会の開催 成果：衛生講習会に計16名が参加/鹿肉研究会を5回開催。



捕獲及び捕獲後の処理体制に関する講習会

今後の展望

鹿肉の解体処理施設建設により事業の基礎を築き、ハード・ソフトともに参加のハードルを下げて狩猟に関わる人を増やす。また、細かな役割の設定と捕獲成果の向上により地域住民の捕獲事業への自発的な参加を促す。